



国民春闘共闘

2024年度 第17号

2024年4月8日

国民春闘共闘委員会

〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

24 国民春闘共闘賃上げ第4回集計

単純平均 7,853 円・2.92%、加重 7,312 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は4月4日、第4回目の24春闘賃上げ集計を行いました。

<回答状況>

	2024年	2023年同期
回答引き出し組合	794	777
うち 有額回答	473(59.6%)	498(64.1%)
うち「定昇確保」など言葉による回答	321(40.4%)	279(35.9%)
うち 2次回答以上の回答	88(11.1%)	96(12.4%)
うち 妥結組合	191(24.1%)	233(30.0%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2024年要求	2024年回答	2023年同期	同期比
単純平均	額(円)	31,030	7,853	6,368	+1,485
	率(%)	9.95	2.92	2.38	+0.54
加重平均	額(円)		7,312	5,919	+1,393
	率(%)		2.40	2.07	+0.33
	組合員数		50,486	61,615	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	24年回答	23年実績	実績比
単純平均	額(円)	395	273(69.1%)	239(60.5%)	8,056	6,875	+1,181
	率(%)	256	157(61.3%)	146(57.0%)	2.93	2.56	+0.36

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	額(円)	43.0 (31.5)	4,982 (4,538)	40.2 (37.1)	5,923 (4,688)
	率(%)	4.21 (2.93)	3.39 (2.61)	4.17 (2.93)	3.26 (2.54)

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

※非正規の仲間の回答状況のカッコ()内は前年度最終集計の結果

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

4月4日の第4回目24春闘賃上げ集計は、21単産・部会から報告が寄せられています。回答引出し組合は、前回調査（3月28日時点：670組合）から124組合増え、794組合となりました。

回答引出し組合のうち、金額もしくは率が明らかになっている有額回答を得たのは473組合（59.6%）で、前年同期（2023年4月6日現在）の64.1%を4.5割下回っています。

妥結・収拾方向は回答引出し組合の24.1%にあたる191組合となっています。

回答内容

有額回答を得た組合での単純平均（一組合あたりの平均）は7,853円・2.92%となりました。前回調査（3月28日：7,904円・2.87%）から51円減・0.05割増となり、前年同期（2023年4月6日：6,368円・2.38%）を1,485円・0.54割上回っています。

加重平均（組合員一人あたりの平均）は7,312円・2.40%で、前回調査（7,638円・2.58%）から326円・0.18割減少しましたが、前年同期比（5,919円・2.07%）では1,393円・0.33割上回っています。

前年実績と金額で比較可能な395組合の単純平均額を見ると、今期は8,056円で前年実績6,875円を1,181円上回っています。引上げ率では、256組合の単純平均で2.93%と前年実績比0.36割増（小数第三位以下四捨五入）となっています。前年実績を超える回答を引き出した組合は額で239組合（60.5%）、引上げ率では146組合（57.0%）となりました。前回調査時点（金額：199組合・57.7%、引上げ率：125組合・54.6%）から額で2.8割、引上げ率で2.4割増加しています。

1万円以上の5桁回答を勝ち取った組合は前回調査（107組合）から19組合増え、前年同期（81組合）を45組合上回る126組合となりました。

JMITUの5組合が4次回答を引き出しているのをはじめ、回答引出し組合の11.1%となる88組合が初回回答からの上積みを獲得しました。前回調査（65組合・9.7%）から23組合・1.4割増えましたが、前年同期（96組合・12.4%）を8組合・1.3割下回っています。

まだ有額回答引出し組合が少ないものの、全農協労連の組合で11,893円（前年実績比4,732円増）、福祉保育労の保育職場で10,767円（同+7,049円）、9,475円（同+6,225円）の回答を引き出すなど、春闘後半戦にヤマ場を迎える産業でも高水準の回答を引き出しており、4月1日から13日の回答促進強化旬間も起点にしたたたかいが各職場で進められています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況

非正規雇用で働く仲間の賃上げ状況は、別表の9単産142組合から339件の獲得報告が寄せられています。

このうち時給制労働者では211件の獲得となり、引上げ額が判明している174組合の単純平均額は43円となっています。引上げ率では26件平均で4.21%です。前年実績（31.5円・2.93%）を額で11.5円、率で1.28%上回る回答を引き出しています。

月給制労働者では59件の獲得となっており、引上げ額は56件平均4,982円、引上げ率

では 15 件平均 3.39%となっています。

再雇用者の賃上げ状況は、時給制で 34、月給制で 34 の獲得となっています。時給制の引き上げ額では 34 件平均 40.2 円、引き上げ率では 9 件平均 4.17%となりました。月給制では、引き上げ額で 32 件平均 5,923 円、引き上げ率 10 件平均 3.26%となっています。

企業内最低賃金協定の改定状況

企業内最低賃金協定の獲得状況は、別表の 8 単産 60 組合で 108 件の獲得報告となっています。

時間額では 56 件を獲得し、新協定の単純平均は 1,101 円（48 件）と前回調査 1,093 円とほぼ同水準となっています。引上げ額の報告があった 30 件での単純平均は 48.4 円です。

日額改定、月額改定は前回調査からそれぞれ 1 件増え、日額 16 件、月額 25 件の獲得となりました。新協定、引き上げ額・率は前回調査と変わらず、日額で 8,988 円（10 件）、415 円・6.05%（8 件）、月額で 183,083 円（18 件）、7,222 円・5.15%（9 件）となっています。

職種別は、前回調査と同じく日本医労連と生協労連から看護師とヘルパーでの獲得報告となっています。

進ちよく状況調査

第 4 回賃上げ集計に合わせて、要求提出状況、ストライキ権の確立・実施状況などについて調査する第 2 回進ちよく状況調査を実施しました。4 月 4 日現在、別表の 17 単産から 2585 組合（交渉単位）分の報告が寄せられています。

1340 組合で要求提出が行われ、提出率は 51.8%となっています。前年同期（2023 年 4 月 6 日：1324 組合・53.4%）とほぼ同水準となっています。このうち、772 組合・57.6%が回答を引き出しています。

妥結・収拾方向となっているのは 176 組合で、要求提出組合の 13.9%（調査中の民放労連を除く 1267 組合で算出）となっています。前年同期 229 組合・17.3%を 3.9 ポイント減少しており、粘り強い交渉が続いています。

ストライキ権は 1219 組合での確立が確認されており、調査中の建設関連労連を除く 2554 組合に対して 47.7%となっています。

これまでに 148 組合がのべ 173 回のストライキを実施しています。集中回答日翌日の 3 月 14 日の全国統一行動以降もストライキも配置しながら交渉を進め、納得のいかない回答にはストライキを行使して回答引出し、上積みを迫っている状況が伺えます。